

# みがけ！角中!!

令和5年3月1日 No.5

「**地域の一員として私たちにできる提言は**」というテーマの子ども議会に参加してきました。仙北市内の各小中学校の提言を紹介します！！

- ・市内の企業の求人と働きたい人のマッチングアプリを作成する。  
→神代中学校
- ・子ども向けの雪遊び施設、ステージでダンスや歌などを披露する場を設ける。仙北市で行われている既存の冬祭りの要素を組み込みながら体験活動を行う。  
→西明寺中学校
- ・仙北市の郷土料理を提供してくれる企業の協力を得て、郷土料理を味わってもらえる場を設ける。  
→西明寺中学校
- ・仙北市出身の田口選手やラートの高橋選手など、仙北市にゆかりがある選手を市内のスポーツ施設や体育館に招いて、スポーツ教室を開催し、住民との交流を図る。  
→生保内中学校
- ・収穫されない柿を商品化し、SDGsの観点からも注目を集めている柿木さんをアドバイザーに招き未収穫柿の活用法を考える。  
→生保内中学校
- ・「グリーンツーリズムふるさとトラベル」を行う。  
→桧木内中学校
- ・職業体験イベント（講座）を行う。  
→角館小学校
- ・「わくわくせんぼく スタンプラリー」を行う。  
→神代小学校
- ・廃校などを使って、道の駅（子どもが遊べる公園付き）を作る。  
→桧木内小学校
- ・仙北市の魅力を一つにまとめて紹介、発信することができる新しい施設を作る。  
→西明寺小学校
- ・自然を生かしたアスレチック施設でグランピングを作る。  
→白岩小学校

どの学校も仙北市の課題を見つけ、仙北市の特産品を使ったり、仙北市に適した提言を考え発表していました。少子高齢化、人口減少を防ぐため他の県、外国の方々に少しでも仙北市の良さを伝え「ここに住みたい」、一度都会に行ったけど仙北市に「帰ってきたい」と思ってもらい、移住するきっかけに繋がれば良いと思います。全校のみなさんも仙北市の良さをいろんな方々に伝えるためご協力お願いいたします。